

DSHEng5 装置通信エンジンライブラリ (GEM+GEM300)

ソフトウェア・パッケージ

インストールと保存ファイル

製品コード : DSHEng5-2019-6-0

2019年6月

株式会社データマップ

[取り扱い注意]

- この資料ならびにソフトウェアの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 本説明書に記述されている内容は予告なしで変更される可能性があります。
- Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- ユーザーが本ソフトウェアの使用によって生じた遺失履歴、(株) データマップの予見の有無を問わず発生した特別損害、付随的損害、間接損害およびその他の拡大損害に対して責任を負いません。

【改訂履歴】

番号	改訂日付	項目	概略
1.	2019-09-03	初版	
2.			
3.			
4.			
5.			
6.			
7.			

目 次

1. DSHEng5 のインストール.....	1
2. ライセンス別の準備.....	4
2. 1 組込みライセンスのためのプロテクトキーのインストール.....	4
2. 2 開発ライセンスのための使用許諾手続き.....	4
3. 実行に必要なファイル.....	5
(1) プログラムファイルと各種情報定義ファイル.....	5
(2) ツール関係のプログラムファイル.....	7
(3) デモプログラムプログラム.....	7
4. ドキュメント一覧表.....	8
(1) DSHEng5 仕様、取り扱い関連ドキュメント ¥dsheng5¥doc に保存.....	8
(2) DSHEng5Class クラス・ライブラリ関連ドキュメント ¥dsheng5¥doc-class に保存.....	8
(3) DSHEng5 エンジン・API関数ライブラリ関連ドキュメント ¥dsheng5¥doc-lib に保存エラー! ブックマークが定義され	
(4) HSMS通信ドライバー関連ドキュメント - ¥dsheng5¥doc に保存.....	9
(5) デモプログラム関連ドキュメント(全て参考用) ¥dsheng5¥doc-demo に保存.....	9
(6) ツール関連ドキュメント ¥dshen4¥tool¥docに保存.....	9

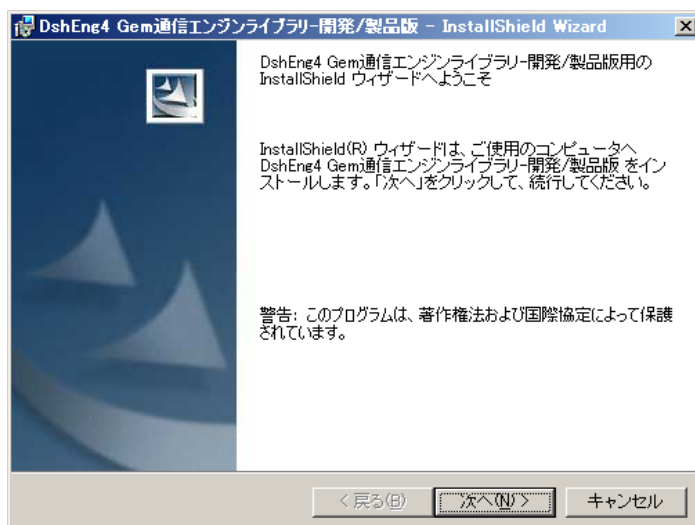
1. DSHEng5 のインストール

(1) インストールの手順

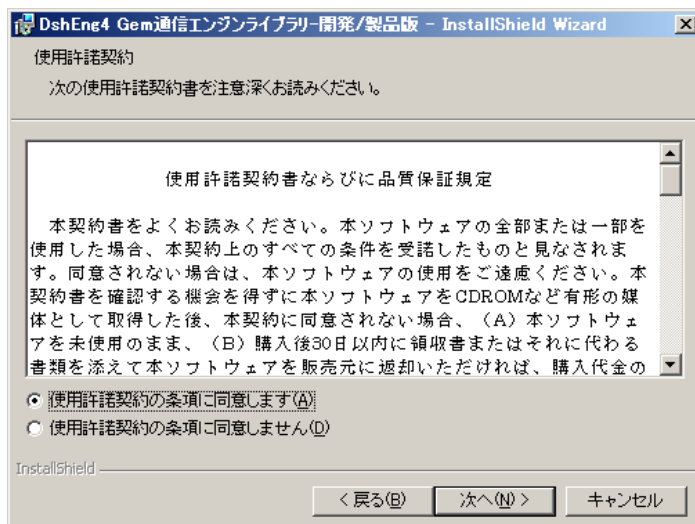
DSHEng5 製品CDをCDドライブに入れ、ルート ¥ に保存されている **setup.exe** プログラムを起動します。

起動されると、途中の操作画面でインストール先を問合せてきますので、そこでドライブ名とフォルダ一名を指定して下さい。この後、自動的にインストールされます。

以下、setup.exe 起動後に表示される操作画面を順に示します。



次へ(N) をクリックします。



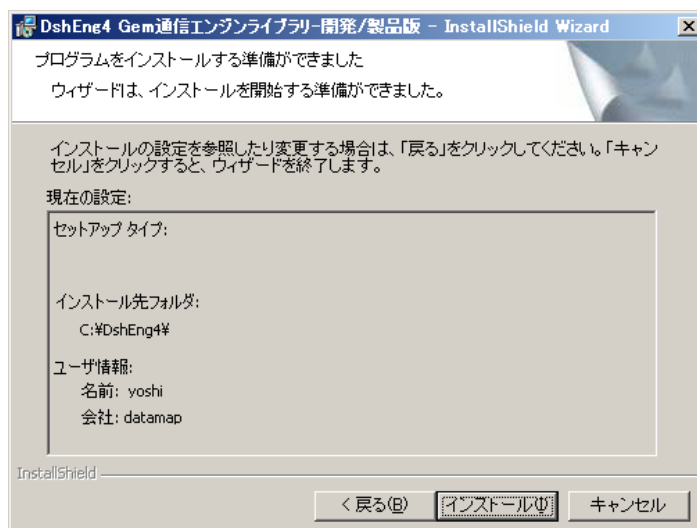
使用受諾契約内容を確認し、
”..同意します(A)”を選択し、
次へ(N) をクリックします。



(次ページ)



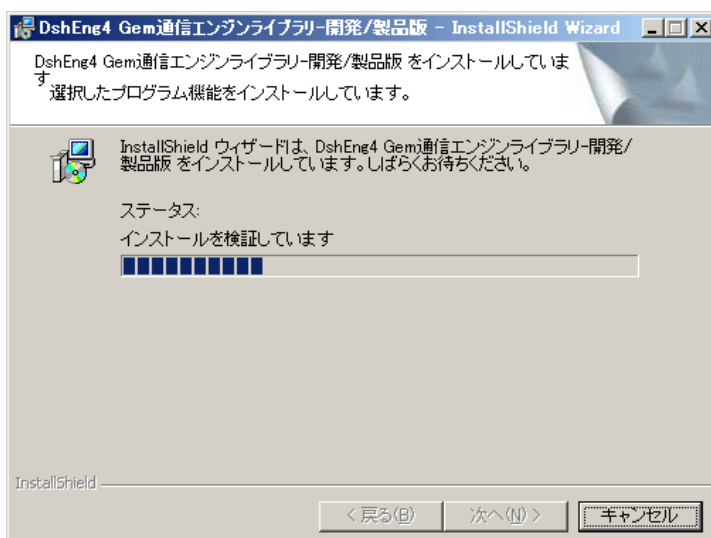
ジューラのインストール先を指定します。
もし、表示されたフォルド以外の場所にインストールしたい場合は、
変更(C) をクリックし、インストールしたい場所を設定してください。
設定が済んだら
次へ(N) をクリックします。



インストール(I) をクリックします。
これでインストールが開始します。



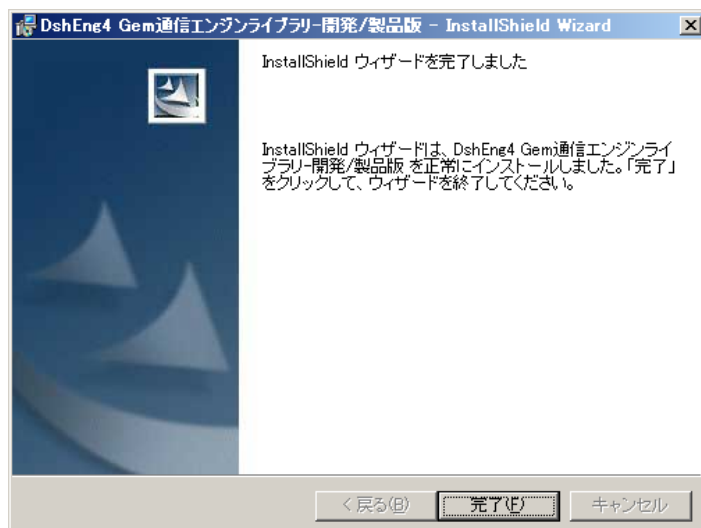
(次ページ)



インストール実行中の画面です。



(次ページ)



完了(F)をクリックし、
インストール終了です。

(2) インストールで保存されるファイル

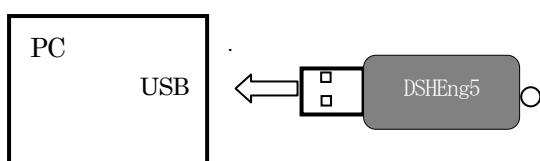
ユーザーズマニュアル3. 実行に必要なファイルに指定されたフォルダーにそれぞれが保存されます。ドキュメントについては、4. を参照ください。

2. ライセンス別の準備

2. 1 組込みライセンスのためのプロテクトキーのインストール

本プロテクトキーは、DSHEng5 組込みライセンスでご購入された製品にのみ必要です。
開発ライセンスのご使用には必要ありません。

DSHEng5 エンジン起動する前にハードプロテクトデバイス **LOCKSTAR-PK** をコンピュータの USB コネクタに接続してください。



以上で準備終了です。

本プロテクトキーには、特にインストールするドライバーはありません。

DSHEng5 が起動されたときに、本プロテクトキーが接続されていない場合、あるいは接続不良でこれを認識できなかった場合は、その旨を表示する画面がポップアップされますので、その際は、接続を確認してください。

2. 2 開発ライセンスのための使用許諾手続き

アプリケーションプログラムによって DSHEng5 が起動されたときに、使用許諾設定画面が表示されます。
使用許諾操作が正常に行なわれない限り、この設定画面が表示されます。

設定画面の操作など詳細については、次の説明書を参照してください。

文書番号 DSHEng5-19-30000-00 **使用許諾手続き説明書**

2. 3 試用版のインストール

3. 実行に必要なファイル

(1) プログラムファイルと各種情報定義ファイル

	分 類	保存ディレクトリ	ファイル名	備 考
1	アプリケーションのために必要なライブラリプログラム (必須)	bin	DSHEng5. dll	GEM 通信エンジンライブラリプログラムファイル (DLL) * ユーザズガイド、ライブラリ説明書参照
			dshdr2. dll	HSMS-SS 通信ドライバプログラムファイル (DLL) * DSHDR2 ユーザマニュアル参照
			DSHEng5XSN. dll	エンジン情報プログラムファイル (DLL)
			DshRegD11. dll	DSHENG5 使用許諾操作プログラムファイル (DLL)
			LTPKAPI. dll	プロテクトキー用プログラムファイル (DLL)
			DshLockD11. dll	プロテクトキー用プログラムファイル (DLL)
			Eng5MonD11. dll	Eng5Monitor.exe エンジンモニター接続時に使用します (DLL)
			DshDgvLib. dll	DataGridView を使って変数情報を一覧表に表示するために使用する DLL プログラムです。
			DshFormLib. dll	Form 関連ファイル
			dsh_joblist. dl	WP シミュレーションに必要な sample 変数情報ファイルです。
2	DSHEng4 エンジンの APP 互換用クラスライブラリ	bin	DSHENG5Class. dll	DSHEng4 で作成した APP プログラムの互換用 DLL です。SHEng4 では、Eng4Class. dll の代替プログラムです。APP が DSHEng5. dll のクラスをダイレクトに使用する場合は、使用しません。
3.	デモプログラムだけが使用する WP デモ用ライブラリファイル	bin	dsh_joblist. dll	デモ用プログラムが使用するジョブスケジュール情報管理プログラム
4.	デモプログラムだけが使用する DataGridView 用ライブラリファイル	bin dll	DshDgvLib. dll	デモ用プログラム 変数情報一覧表に使用します。 (APP で使用するには使用ライセンスが必要)

5	各種定義ファイル テモプログラムで使用アプリケーションに合わせて変更が必要です。	cnf	equip. cnf	エンジン起動ファイル 装置側 : 起動ファイル定義仕様書参照
			host. cnf	エンジン起動ファイル ホスト側 : 起動ファイル定義仕様書参照
		txt、fil	eq_info. txt eq_info. fil	装置変数定義ファイル - テモプログラム用です。 V(EC, SV, DVVAL), REPORT, CE, ALARM 等の定義ファイルです。 eq_info. txt がソースファイルで、eq_info. fil がオブジェクトファイルです。 * 装置管理情報定義仕様書参照
			def	comm_EQ. def
		comm_h. def		ホスト側 : DSHDR2 通信ドライバ-用通信環境定義ファイルです。 テモプログラムで使用します。
		JobSche. txt		テモプログラムで WP シミュレーション実行時に使用する情報定義ファイルです。

(2) ツール関係のプログラムファイル

	分類	保存ディレクトリ	ファイル名	備考
1	ツール・ナビゲータ	tool	DshNavi.exe	他ツールの Navigator プログラムです。
2	装置管理情報定義ファイル関連	tool	DshGemSet5.exe DshEdit5.dll	装置軌道ファイルならびに装置管理情報定義ファイルの編集を GUI 画面で行います。 装置管理情報定義ファイル (テキストファイル) のコンパイルもできます。 * 起動ファイル、装置管理情報ファイル設定・編集プログラム説明書参照
			DshSetCommDef.exe	comm.def 編集ツールです。
			DshCompile.exe	装置管理情報定義ファイル (テキストファイル) をコンパイルします。 .txt ファイルから .fil を生成します。 CmdPrompt (DOS) で動作します。 * 装置管理情報定義ファイルコンパイル説明書参照
			seedback.exe	管理情報バックアップ情報をリスト構造で表示します。 CmdPrompt で動作します。 * バックアップファイル参照プログラム説明書参照
3	HSMS 通信ログモニタリング	logmon2	logmon2.exe logmon.dll	DSHDR2 通信ドライバが相手装置との HSMS-SS 通信トランザクションをリアルタイムでモニタリングするためのツールです。 * DSHDR2 通信ログモニター説明書参照

(3) デモプログラムプログラム

	分類	保存ディレクトリ	ファイル名	備考
1	C#2013 でクラスライブラリを使用したデモプログラム	Eng5AppCsDemo	1 式	DSHENG5 通信エンジンのクラスを使用するデモプログラムです。 装置/ホスト双方の機能を含んでいます。

4. ドキュメント一覧表

ドキュメントは、インストールされた際に、doc ディレクトリまたは関連ディレクトリに保存されます。

(1) DSHeng5 仕様、取り扱い関連ドキュメント - ¥DSHeng5¥doc に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHENG5-19-30300-00	DSHENG5 通信制御エンジンライブラリ (SECS/HSMS) ユーザーズ・ガイド	DSHENG5 の全般的な機能の説明書です。
2	DSHENG5-19-30301-00	DSHENG5 起動ファイル定義仕様書	装置別の起動情報の定義方法の説明書です。
3	DSHENG5-19-30302-00	DSHENG5 装置管理情報定義仕様書 (変数、収集イベント、アラームその他)	DSHENG4 と同じ内容です。定義ファイルはテキストファイルです。
4	DSHENG5-19-30303-00	装置管理情報定義ファイルコンパイル説明書	DSHENG4 と共通です。
5	DSHENG5-19-30304-00	DSHENG5 への手引き	DSHENG5 導入時に参考にする作業手順書です。
6	DSHENG5-19-30305-00	インストールと保存ファイル	製品インストール手順です。
7	DSHENG5-19-30308-00	DSHENG5, 起動ファイル、装置管理情報ファイル設定・編集プログラム説明書	DSHGEM-LIB, DSHeng5 共通
8	DSHENG5-19-30310-00	変数リミット監視機能 説明書	リミット監視の考え方、処理方法の説明書です。
9	DSHENG5-19-30351-00	バックアップファイル参照プログラム説明書	DOS コマンドで List 構造表示します。

(2) DSHeng5 GEM 通信エンジン・クラス説明書 - ¥DSHeng5¥doc に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHENG5-19-30321-00	Vol-1 エンジン起動・停止、通信確立関連クラス (EngAPI、GEM 通信確立、予約装置変数関連)	クラスの構文、プロパティ、メソッドの詳しい説明書です。
2	DSHENG5-19-30322-00	Vol-2 変数情報関連クラス (EC, SV, DVVAL, CE, Report, Alarm)	
3	DSHENG5-19-30323-00	Vol-3 プロセス情報関連クラス (PP, FPP, RECIPE, PRJ, CJ, CARRIER, SUBSTRATE)	
4	DSHENG5-19-30324-00	Vol-4 SECS-II メッセージ送信クラス	
5	DSHENG5-19-30325-00	Vol-5 SECS-II 通信メッセージ情報保存クラス	
6	DSHENG5-19-30326-00	Vol-6 SECS-II 通信メッセージ エンコード/デコード処理クラス	

(3) DSHEng5Class クラス・ライブラリ関連ドキュメント ¥dsheng5¥doc-class に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHEng4-09-30361-00	ClassLib-Info-1 Vol-1 エンジン起動と管理情報クラス 編 Part-1	エンジン、装置起動 管理情報のアクセス
2	DSHEng4-09-30362-00	ClassLib-Info-2 Vol-1 エンジン起動と管理情報クラス 編 Part-2	管理情報のアクセス
3	DSHEng4-09-30363-00	ClassLib-Comm Vol-2 メッセージ通信クラス 編	GEMメッセージ送信
4	DSHEng4-09-30305-00	クラスライブラリ プログラミングの手引き	準備するファイルと開発ス テップ 手順も含む
5	DSHEng4-09-30306-00	クラス生成・消滅トレースと表示機能について	クラス・デバッグ用

DSHEng5Classの説明書h、Eng5Class.dllのクラスの仕様を引き継ぐ。

(4) HSMS 通信ドライバー関連ドキュメント - ¥dsheng5¥doc に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHDR2-10-20130-08	DSHDR2 SECS/HSMS レベル2 通信制御ドライバ ユーザーズ・ガイド .Net 版	SECS/HSMS 通信制御ドライバの 説明書です。
2	DSHDR2-06-20020-01	DSHDR2 SECS/HSMS レベル2 通信制御ドライバ プログラミング・ガイド .Net 版	
3	DSHDR2-06-20040-0	DSHDR2 レベル2 通信ドライバー通信ログモニター説明書	リアルタイムで通信トランザクションをモニター 画面で見ることができます。

(5) ツール関連ドキュメント ¥dshen4¥tool¥doc に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSH-NAVI-12-30801-00	DSH エンジン・ツール・ナビゲータ (DshNavi.exe)	本表の下、2以降のプログラムを 案内します。
2	DSH-GEMSET-12-30802-00	起動ファイル、管理情報定義ファイル設定・編 集プログラム V-2.0 (DshGemSet.exe)	
3	DSH-COMMDEF-12-30803-03	HSMS 通信ドライバー環境定義ファイル設定・編 集プログラム V-2.0 (DshSetCommDef.exe)	
4	DSH-SEEBACK-12-30804-01	管理情報バックファイル参照プログラム (DshSeeBackup.exe)	

(6) デモプログラム関連ドキュメント(全て参考用) ¥dsheng5¥doc-demo に保存

#	文書番号	文書名	注釈
1	DSHEng5-19-30500-00	DSHEng5 通信エンジン 装置 デモプログラムの紹介	全体構成、装置起動ファイル、 通信定義ファイル、画面の紹介
2	DSHEng5-19-30501-00	評価用デモプログラム インストールと保存ファイル	デモプログラム、setup.exeによる インストール手順説明書です。
3	DSHEng5-19-30502-00	DSHEng5 通信エンジン・デモプログラム 説明書	デモプログラムの機能、操作画面、 WP シミュレーション関連の説明書です。
4	DSHEng5-19-30505-00	エンジン起動とメッセージ送受信処理 (要約)	GEM通信関連処理の具体的な内 部説明書です。